

## 随意契約理由書

件名	布施畑環境センター破碎選別施設2号破碎機更新工事	
契約の相手方	三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号	
<p>随意契約の理由</p> <p>当該破碎選別施設(平成11年3月竣工)は大型ごみ等を破碎し、可燃物、不燃物、鉄類、アルミに選別する施設であり、当該ごみ処理を満足するプラント設備として、上記請負人が独自に設計、製作、施工したものである。</p> <p>当該破碎機は搬入されたごみを回転するハンマーで破碎する設備であり、これまで補修により対応してきたが、長年の使用により各所で摩耗や腐食が進行し、軽微な補修では対応が困難となっている。破碎機が不具合が生じた場合、破碎処理が不可能となり、対応にも長期間を要することから、早期に更新しなければならない。</p> <p>本設備は破碎選別施設の機能の中核を担う設備として、上記請負人が独自の技術とノウハウにより周辺の供給・搬送等設備も含め一体的に設計、製作しており、他者では当該設備並びに既存設備の取合いに係る図面や技術的な内容等知り得ないため、施設全体の機能、性能を担保させる点からも、上記請負人しか施工することができない。</p> <p>以上の理由により、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に該当するため、上記業者と随意契約を行う。</p>		
担当部署 (問合せ先)	環境局施設課	(電話番号 955-3612 )